



主な内容

- 平成26年度 施政方針 2～7ページ
- 地域の子育て支援の拠点施設を目指して…… 10～11ページ
～あらかわ保育園開園～
- 市ホームページをリニューアルしました…… 13ページ
- お知らせ版

元気 “^いeまち” 村上市

-ひとが輝き集う優しさのまちをめざして-

施

政

平成 26年度

概要版

方

針

平成26年村上市議会第1回定例会で、市長から示された平成26年度村上市施政方針についてお知らせします。
(全文は市ホームページでご覧になれます)

支え合い安心して暮らせる思いやりのまちづくり

保健・医療の充実

- ◆各種健診、がん検診、健康教育などを実施します。
- ◆健康バランス運動、歩こうプロシエクトの普及促進を図ります。
- ◆歯科保健計画に基づき、う蝕予防活動を推進します。
- ◆厚生連村上総合病院および瀨波病院への新規支援を実施します。



地域福祉の形成

- ◆ボランティア意識の醸成と地域の支え合いによる福祉を推進します。

高齢者支援の充実

- ◆地域包括ケアシステムの構築と円滑な運営を図ります。
- ◆買物支援事業の新規導入や給食サービスの拡充を検討します。

子育て支援の充実

- ◆村上市子ども・子育て支援事業計画を策定します。



- ◆中学生以下を対象としたインフルエンザ予防接種の費用一部助成を継続します。
- ◆国民健康保険事業
- ◆休日健診を継続し、受診しやすい健診体制を推進します。(国民健康保険事業)

- ◆日常生活および社会生活を総合的に支援するため、第4期障がい福祉計画を策定します。

障害者支援の充実

- ◆参加しやすい介護予防事業を積極的に展開します。
- ◆村上市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画を策定します。

生活支援の充実

- ◆子育て支援メール配信事業を実施します。
- ◆就労自立給付金制度の周知を図りながら、自立に向けた就労の支援を推進します。

平等社会の推進

- ◆人権教育・啓発推進計画を策定します。

■保健・医療の充実	
公的病院等運営費補助金	139,299千円
歯科保健事業経費	7,223千円
予防業務経費	149,773千円
■高齢者支援の充実	
高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画の策定	2,916千円
■子育て支援の充実	
あらかわ保育園の指定管理	165,068千円
子ども・子育て支援事業計画の策定	3,973千円
■生活支援の充実	
就労自立給付金	500千円
■平等社会の推進	
人権教育・啓発推進計画の策定	712千円



アベノミクスによる経済回復のきざしについて、本市では実感できるまでには至っていません。

本年4月から実施される消費税増税の影響や生産調整の見直し等大きな転換を迎える農業政策、TPP問題への対応など、国内外の情勢や経済の動向をしっかりと見極めた市政運営が重要な年となります。

平成26年度は、人口減少問題への具体的な取り組み、「(仮)村上市産業元氣プラン」の策定など、定住人口や交流人口の拡大に向けた施策、事業を展開します。

また、日本海沿岸東北自動車道の全線開通を見据えた取り組みや、厚生連村上総合病院に対する支援についての具体的な構想、計画づくりを進めます。

市民協働のまちづくりでは「地域おこし協力隊」制度を導入し、コミュニティビジネスの構築に向け新たな基盤づくりに取り組みます。

自然と景観を守る環境に優しいまちづくり

自然環境の保全

◆住宅用太陽光発電システムおよび木質バイオマスストーブの設置補助を実施します。

◆電気自動車用充電設備を整備します。

◆防犯灯のLED化に向けた調査作業に着手します。

◆洋上風力発電に関する研究を進めます。



生活環境の確保

◆分別収集を進め、ごみの減量化やリサイクル率の向上を図ります。

◆新ごみ処理場を平成27年3月に稼働します。

■自然環境の保全	
防犯灯LED化事前調査	5,000千円
新エネルギー推進事業	30,416千円
■生活環境衛生の確保	
ごみ清掃対策経費	323,723千円
新ごみ処理場建設事業経費	1,586,227千円



上水道整備の促進

◆村上地区および荒川地区の拡張事業を推進します。

◆蒲萄地区簡易水道統合整備事業を実施します。

◆南大平・指合地区・河内地区の簡易水道再編推進事業を実施します。



汚水処理対策の推進

◆村上処理区における公共下水道事業を推進し、処理区域を拡大します。

■上水道整備の促進	
上水道建設・改良事業	538,540千円
南大平・指合・河内地区簡易水道統合整備事業	69,023千円
■汚水処理対策の推進	
個別浄化槽設置助成経費	14,338千円
公共下水道建設経費	884,244千円



◆仲間町、坪根、新町と山辺里地区の一部地域を事業認可区域に編入し、管渠実施設計業務を実施します。

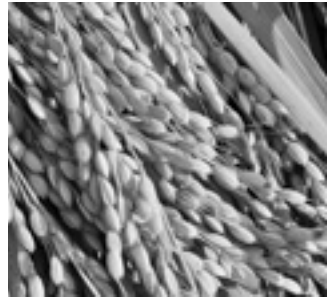
◆滝の前集落の管渠布設工事に着手します。

◆下水道施設の長寿命化計画により、瀬波第一中継ポンプ場やマンホールなどの改築更新工事を実施します。

◆下水道整備区域外の合併処理浄化槽の維持管理経費に対する助成を始めます。

農業の振興

◆「地域農業活性化検討会」において、地域間競争に勝つ本市の農業のあり方を検討します。



- ◆サルによる農作物被害防止のため電気柵を設置します。
- ◆有害鳥獣の捕獲免許取得への助成を拡充し、担い手確保対策を推進します。
- ◆土地改良施設の効率的な更新整備や保全管理に努めます。

林業の振興

◆施業集約化を推進し、林道作業道などの路網整備を支援します。

- ◆村上市産材利用住宅等建築奨励事業を継続します。
- ◆切捨間伐に対する支援を拡充し、森林の保全に努めます。
- ◆薬液樹幹注入と伐倒・くん蒸処理により、松くい虫被害の防止対策を強化します。



◆(仮)岩船東部線の県営林道事業を地元および関係機関と連携して、早期事業化に向け取り組みます。

水産業の振興

◆桑川漁港の北防波堤改良工事のほか、滅菌設備および防暑施設を整備します。

- ◆さかなまつりなどの産直イベントを支援し、関係機関と連携しながら漁港などの活性化と後継者育成を図ります。
- ◆農林水産省「食のモデル地域構築計画」により、本市水産物のブランド化および消費拡大の取り組みを支援します。

商工業の振興

◆産業等の活性化支援補助制度の活用をPRしながら、新商品の開発などによる地域産業の活性化を支援します。

- ◆消費税影響対策としてプレミアム付き商品券発行事業を実施します。
- ◆信用保証料の補給を継続実施し、中小企業者を支援します。
- ◆企業設置奨励制度の拡充や企業立地促進法に基づく基本計画の策定により、新規企業の誘致と既設企業の設備投資を支援します。

観光の振興

◆大型観光イベント「新潟デスティネーションキャンペーン」に合わせ、市の地域資源を生かした食と体験に関するイベントを展開します。

- ◆日本海きらきら羽越観光圏と連携した広域的取り組みを実施します。
- ◆首都圏などでの営業・宣伝活動を展開するとともに、瀬波温泉へ臨海学校などの誘客を積極的に推進します。
- ◆鮭居線網漁保存会を結成し、漁の継続と後継者育成に取り組みます。

■農業の振興
有害鳥獣対策経費 7,448千円
経営体育成支援事業費補助金 18,854千円
経営所得安定対策推進事業費補助金 17,200千円

■林業の振興
松くい虫防除対策事業経費 13,214千円
間伐推進経費 38,611千円
村上市産材利用住宅等建築奨励事業経費 16,000千円

■水産業の振興
水産物の消費拡大・商品開発・販路拡大事業 300千円
桑川漁港整備工事 150,000千円

■商工業の振興
中小企業金融制度経費 924,419千円
プレミアム商品券地域活性化事業経費 32,000千円

■観光の振興
村上駅前観光案内所「むらかみ旅なび館」の開設 6,624千円

■就業・雇用の支援
若年者職業自立支援事業経費 1,195千円

就業・雇用支援

◆雇用とのミスマッチ(求人側と求職側のずれ)などの課題解消に向けた支援策を検討します。

◆地域若者サポートステーションが行う若者への自立支援活動を支援します。

◆物産振興については、越後村上物産会と連携しながら、首都圏などでのイベントを開催し、販路拡大を目指します。

安全で快適な住みよいまちづくり

道路の整備

◆日本海沿岸東北自動車道の事業推進の要望を関係団体と連携して取り組みます。

◆市道桃川牧目線の整備を継続して実施します。

◆市道坂町荒屋線の歩道整備や狭あい道路の路肩拡幅など、安心できる道路整備を推進します。

◆老朽化が進む市道橋の点検と長寿命化修繕計画の策定を進めます。

河川・排水路の整備推進

◆滝矢川や岩船備前屋排水路などの整備を継続し、降雨災害の未然防止に努めます。

港の活性化の推進

◆岩船港の周辺整備について、地域および港湾関係団体の活動を支援します。

◆埋没土砂の撤去や海岸部の浸食対策を国・県に要望します。

安全なまちづくりの推進

◆高齢者の交通事故防止に向けた取組を推進します。

◆空き家等の管理に対し、適正指導を実施します。

◆津波ハザードマップに基づき、避難路の整備、看板の設置を実施します。

◆村上地域の防災行政無線のデジタル化統合工事を継続します。



◆防災士の育成事業を開始し、自主防災組織の強化と防災意識の啓発に努めます。

◆消防救急無線デジタル化工事を引き続き推進します。

◆救急救命士の養成および消防士の高度教育により、人材育成に努めます。

◆消防水利や消防資機材の整備・充実を図り、消防団員の確保に努めます。

◆市消費生活センターを中心に依然絶えない悪質商法、詐欺被害などの未然防止を進めます。

■道路の整備

道路対策事業経費 329,990千円
歩道等整備事業経費 36,800千円

■河川・排水路の整備推進

排水路新設改良経費 155,520千円
河川整備促進経費 11,054千円

■港の活性化の推進

港湾一般経費 1,014千円



高度情報化の推進

◆「あさひちゃんねる」の放送設備を更新します。

◆社会保障・税番号制度関係法（マイナンバー制度）に対応するため、システムを改修します。

■高度情報化の推進

朝日情報センタースタジオ
設備デジタル化工事 36,072千円



■安全なまちづくりの推進

空き家等の適正管理に対する指導等	1,764千円
防災士の育成	3,046千円
消防救急無線デジタル化工事	605,600千円
化学消防ポンプ自動車の購入	45,120千円
積載車・小型動力ポンプの購入	24,246千円

良好なまちづくりの推進

◆計画的な土地利用や市街地の形成のため、都市計画の変更作業を進めます。

◆村上市景観条例に基づく適正な指導を実施します。

◆都市計画道路泉町羽黒町線の整備手法について、歴史まちづくり法の具体的なスケジューリングに着手します。

公共交通の充実

◆まちなか循環バスは、愛称「あべつ車」として、市民に愛される交通機関を目指します。併せてデマンド型乗合タクシーやせなみ巡回バスにより残存する交通空白地帯の解消に努めます。

◆既存路線バスで学生運賃を半額とする社会実験を実施し、利用率の向上と負担軽減を図ります。

■良好なまちづくりの推進

村上市景観形成助成金 3,000千円

■公共交通の充実

生活交通確保対策補助金 166,523千円

安全で快適な住みよいまちづくり

学校教育の充実

◆ 郷育会議を中心として地域と密接に連携した学校づくりを進めます。

◆ スクールガードリーダーを中心に、通学ボランティアや地域の協力を得て、児童・生徒の安全確保に努めます。

◆ 教材・図書などの整備や外国語指導助手および教育補助員の配置などにより、学力の向上を図ります。

◆ 生徒の進路選択や職業観を育むキャリア・スタート・ウィーク事業を実施します。

◆ 介助員の適正配置を図りながら、特別支援教育体制の充実に関係機関と連携して進めます。

◆ 村上市立小・中学校望ましい教育環境整備検討委員会を設置し、今後のあるべき教育環境について検討します。

◆ 計画に沿った学校耐震補強工事等を実施します。

生涯学習の充実

◆ 生涯学習推進センターを拠点に生涯学習事業を展開し、市民が学習・文化活動に親しむ

◆ ことができるよう支援します。子ども・若者育成支援事業に取り組みます。

◆ 村上市子ども読書推進計画の策定に着手します。

文化・芸術の振興

◆ 村上市美術展覧会や大須戸能新能を開催し、文化・芸術に接する機会を積極的に提供します。

◆ 村上市まつりの無形民俗文化財調査を実施します。

◆ 村上市城跡の石垣整備や平林城遺構の顕在化など、計画的な整備を実施します。

スポーツの振興

◆ 市内全地区に設立された総合型地域スポーツクラブが、各種スポーツ事業の実施や小学校体育活動の支援をすることで運動意欲や技術の向上を推進します。

◆ 魅力あるスポーツイベントの企画・運営や関係団体との協働事業の実施により、競技スポーツの振興に努めます。

◆ 村上市スポーツ施設整備計画に基づき、計画的な施設整備を進めます。



簡素で効率の良い行政運営

◆ 平成29年4月からの組織再編を見据え、組織変更を行います。

◆ 職員数の適正化を図り、職員の資質・能力の向上に努めます。

◆ 計画的な指定管理者制度の導入や未利用財産の利活用を進めます。



市民と行政の協働による行政経営



◆ 協働のまちづくりの推進
 協働のまちづくり推進事業経費 64,854千円
 地域おこし推進事業経費 7,691千円

◆ 地域に根差したさまざまな活動が展開されている地域まちづくり組織への支援を継続します。

◆ 地域リーダーの掘り起しや人材育成を推進します。

◆ 地域おこし協力隊制度を導入し、地域の新たな担い手として、また、地域活性化の起爆剤となるよう取り組みます。



■ 学校教育の充実

地域ぐるみ学校安全体制推進経費	1,366千円
学力向上・学習支援経費	76,285千円
神納小学校耐震補強・大規模改造工事 実施設計等	28,002千円
平林中学校耐震補強・大規模改造工事 実施設計等	20,550千円

■ 生涯学習の充実

子ども・若者育成支援推進事業経費 940千円

■ 文化・芸術の振興

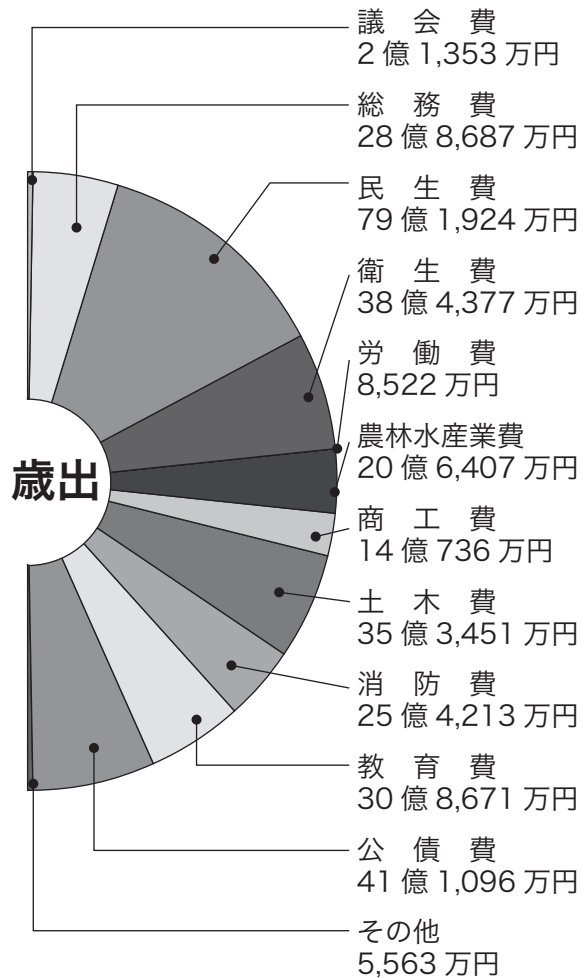
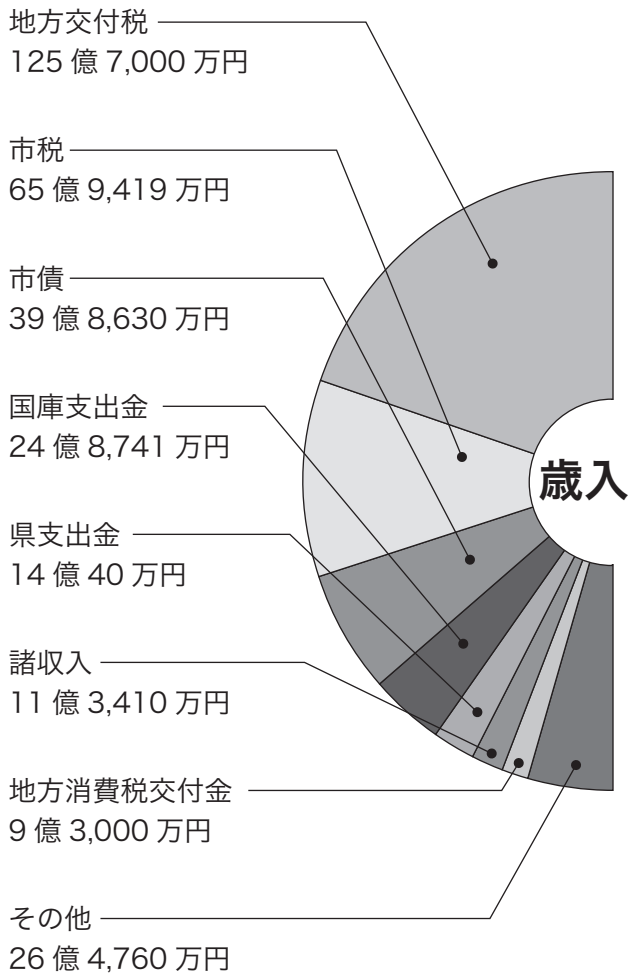
市内遺跡埋蔵文化財発掘調査事業経費 99,540千円

■ スポーツの振興

体育施設の指定管理 99,629千円
 市内各体育施設整備工事 15,000千円

一般会計 317億5,000万円

(前年当初比3.1%減)



市の財政状況は・・・

平成24年度決算では、財政の健全化判断比率4指標のうち、実質公債費比率は17.2%、将来負担比率は152.0%となっています。実質赤字比率および連結実質赤字比率については該当がなく、4つの指標の早期健全化基準はクリアしています。

しかしながら、本市の財政力を示す財政力指数は0.382（平成25年度）で、前年度より下がり、地方交付税などの依存財源に頼らざるを得ない状況がより大きくなっています。

こうした厳しい財政事情の中ではありますが、総合計画の後期実施計画（平成25～28年度）に沿い、地域の魅力を活かし、市民協働による活力あるまちづくりの実現に向けた予算編成を行いました。

【特別会計】222億1,206万円（前年当初比1.1%減）

会計名	当初予算額	前年当初比
土地取得	6万円	(▲73.9%)
情報通信事業	4億5,500万円	(28.9%)
葡萄スキー場	8,870万円	(1,131.9%)
国民健康保険	74億6,900万円	(▲3.3%)
国民健康保険診療所	廃止	(皆減)
後期高齢者医療	6億4,300万円	(1.5%)
介護保険	73億4,900万円	(4.6%)
下水道事業	44億7,610万円	(▲11.2%)
集落排水事業	10億6,580万円	(13.7%)
簡易水道事業	6億6,540万円	(▲9.4%)

【上水道事業会計】

区分	収入	支出
収益的	11億4,386万円	10億650万円
資本的	4億9,500万円	11億7,134万円

祝賀ムード一色に染まった1日

〜平野歩夢選手祝賀行事 凱旋パレード・出場報告会〜

大勢の人が祝福

午後1時過ぎに始まった凱旋パレード。市役所から村上地域振興局までのパレードコースには、約1万2千人も人が集まりました。

多くの人の声援に、平野選手は終始笑顔で、銀メダルを掲げたり、手を振ったりして応えていました。



凱旋パレードで笑顔を見せる平野選手

終着点の村上地域振興局に到着すると、平野選手が「大勢の人に集まってもらってありがとうございます。銀メダルをくれたのも皆さんのおかげです。」と感謝の

言葉を述べ、詰めかけた人は、大きな拍手を送っていました。

平野選手からのエール

パレード終了後は、市民ふれあいセンターを会場に出場報告会が開催され、約1千300人も人が会場に詰めかけました。

報告会では、競技の様様やパブリックビューイングの様子を映像で映し出し、メダルを獲得した瞬間の感動を振り返りました。また、平野選手とご両親とのトークイベントも行われました。イベントでは、進行役のアナウンサーと笑顔で受け答えをしていました。

平野選手は、「辛いこともあったけど、スノーボードが好きだから続けてこれた。好きでやっているのなら、目標を持ってがんばってほしい。自分が夢を与えることができるといい。」と、子どもたちにエールを送りました。

岩船地区でもお祝い

岩船地区では、地区区長会・岩船まちづくり協議会・岩船商工業会でポスターを約1,600枚作成し、地区内の全戸に配布し、祝賀行事の日に玄関先などに掲示しました。商店街では、店舗の入り口に紅白幕や門提灯を飾ったところもあり、地区内で平野選手の銀メダル獲得を祝いました。

また、岩船地区の商店街の人たちで構成される岩船商工業会が中心となって平野選手をお祝いするのぼり旗を作成しました。こののぼり旗は、平野選手の出場報告会の会場などに掲げられました。※ポスターは3月2日(日)～9日(日)まで掲示されました



- ▲作成したポスター
- ▶出場報告会場に掲げられたのぼり旗



笑いも交えたトークイベント



出場報告会には、1,300人の人が集まりました

<お願い>

3月15日号と一緒に配布しました「平野歩夢選手銀メダル獲得記念紙」の無断転載・転売を禁止します。ご協力をお願いします。

村上市婚活支援事業補助金

交流イベントを開催しませんか



イベントを企画運営する団体募集のお知らせ

市では、人口減少問題対策の1つとして、独身男女の出会いの場づくりや地域活性化のため、交流イベントを企画運営する団体を支援します。

多数の応募をお待ちしています。

募集期間

4月15日(火)～5月30日(金)
※応募多数の場合、選考します

応募資格

市内、市外を問わず、婚活支援を推進する企業、NPO法人、団体
※宗教、政治団体などを除く

申請方法

申請書類を直接提出してください
※申請時での概要説明が必要です
※市ホームページからもダウンロードできます



瀬波温泉海岸「恋人の聖地」モニュメント

募集要件

- ・20歳以上の独身男女を対象とする交流イベントを実施すること
- ・参加者は20人以上とし、その過半数が市内在住者または在勤者とする
- ・参加者は男女同数を目標に募集する内容とする
- ・会場は、市内において実施すること

補助金額

- ・1企画あたり10万円を限度とします
※条件により補助率が変わります
※千円未満の端数は切り捨てます

補助対象となる経費

- ・謝金、消耗品費、印刷製本費、通信費、手数料、使用料 など
※飲食費、宿泊費、備品購入費は除く



●問い合わせ 政策推進企画政策室
☎53-2111 (内線533)

地域の子育て支援の拠点施設を目指して

～あらかわ保育園開園～

荒川地区の3保育園(大津・坂町・荒島保育園)を統合した「あらかわ保育園」が開園しました。

この保育園は、市内初の指定管理者制度を導入して運営し、病児・病後児保育(体調不良児対応型)や休日保育などの新たな子育て支援を行うとともに、子育て支援センターを併設して交流や身近な相談の場を提供するなど、地域の子育て支援の拠点施設を目指します。

あらかわ保育園の特徴

特別保育

市内で初めてとなる次の事業などを行います。

○病児・病後児保育

(体調不良児対応型)

市内初となる事業で、児童が保育中に微熱を出すなど体調不良となった場合に、常駐する看護師が緊急的に対応します。

○休日保育

多様化する保護者の就労形態に応じた保育需要に対応するため、市内に住所を有する満1歳以上の就学前児童を対象に日曜日や祝日に保育を行います。

指定管理者制度の導入

他の保育園と連携しながら、民間の力を生かして新たな保育サービスを展開します。

「指定管理者」

社会福祉法人 颯和会

保育園の概要

開園日

年末年始を除く毎日

ただし、日曜日および祝日に保育を希望する場合は、休日保育を利用できます。詳しくはお問い合わせください。

開園時間

通常保育

【平日】午前8時
～午後4時

【土曜日】午前8時
～11時30分

延長保育

【平日】午前7時～8時
午後4時～7時

【土曜日】午前7時～8時
午前11時30分
～午後7時

保育料

市で運営している保育園と同額です。

乳児保育

生後4か月からお預かりします。

その他

障がい児保育、一時預かりなども行います。



開園した保育園(玄関前)

●問い合わせ

あらかわ保育園 ☎ 62・0015

荒川子育て支援センター ☎ 62・2456

福祉課子育て支援室 ☎ 53・2111

(内線241)

3月16日(日)

竣工式および内覧会を行いました

公募した保育園名称の採用者となったお2人に記念品を贈呈しました。また、父母の会から感謝の言葉をいただくなど、保育園の新たな門出を祝いました。



大勢の関係者らが集まった竣工式



大滝市長より名称の採用者に記念品を贈呈



緊張したけど、しっかりとあいさつしました



この中は何かな？



きれいな保育園がすっかり気に入ったようです

施設紹介

※新しい保育園の内部を紹介します



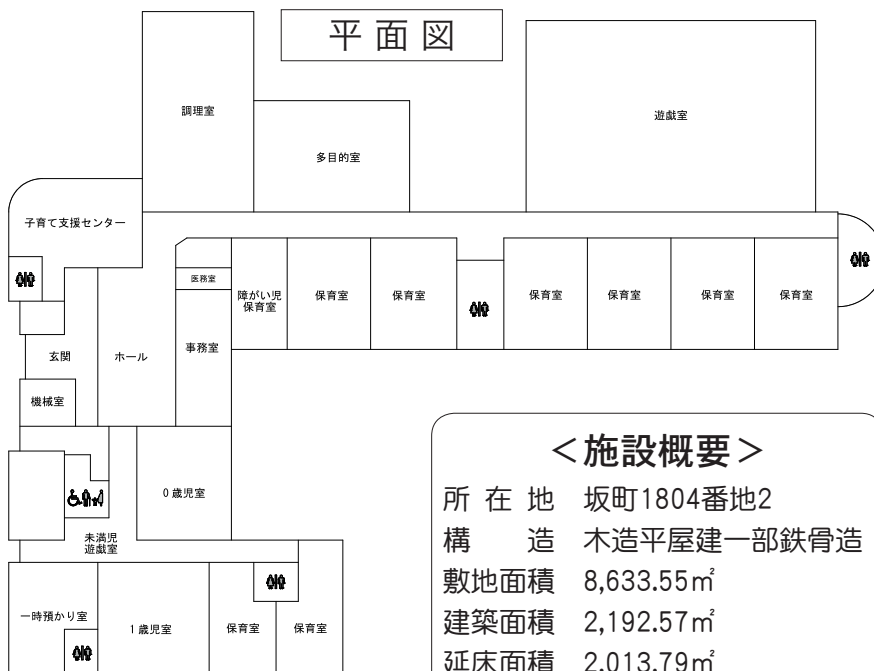
子育て支援センター



一時預かり室



保育室



<施設概要>
 所在地 坂町1804番地2
 構造 木造平屋建一部鉄骨造
 敷地面積 8,633.55㎡
 建築面積 2,192.57㎡
 延床面積 2,013.79㎡
 定員 200人(0～5歳児)

荒川・山北地区に

総合型地域スポーツクラブができました

●問い合わせ
生涯学習課スポーツ推進室
☎53-2446

荒川・山北地区に待望の総合型地域スポーツクラブが設立されました。これで市内のスポーツクラブは、各地区に1つずつ、計5つになりました。両スポーツクラブとも、他のスポーツクラブと連携しながら、健康で元気あふれる地域を目指し、地域の皆さんとともに活動していきます。



サンスマイルあらかわ(荒川地区)

設立年月日 平成26年3月1日(土)

【理念】

一人ひとりの健康と生きがいを見つけるため、みんなの力を集め、元気あふれる荒川を目指します。

- ◇元気になる『健康づくり』
- ◇一緒になれる『仲間づくり』
- ◇わたしになれる『生きがいづくり』

【目的、事業内容】

子どもから高齢者まで、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツ活動に参加できる環境を整え、健康で活力ある地域をつくります。

- ◇スポーツ、文化教室およびそれに関する研修・講習会
- ◇生涯スポーツ事業
- ◇子どもを対象としたスポーツの普及・育成・強化事業
- ◇スポーツに関する指導全般
- ◇文化・コミュニティー事業 など

問 荒川総合体育館 ☎62-3248



あらかわ

スタッフ紹介



横山輝佳さん

正藤佳子さん

須貝成子さん

〈スタッフからのコメント〉

男女問わず、幅広い年代の皆さんに参加いただける教室などを企画していきます。スタッフ一同笑顔でお待ちしています

さんぽくスポーツ協会(山北地区)

設立年月日 平成26年3月20日(休)

【理念】

地域住民がスポーツを通じて元気になり、活気づく山北地区を目指します。

- ◇現在のスポーツ活動の維持発展
- ◇生涯スポーツと健康体カづくり
- ◇市民を含めた関係団体との支えあい

【目的、事業内容】

スポーツ・文化活動の振興を図り、気軽に活動できる環境を提供し、子どもから高齢者まですべての人が、元気に、楽しく、安全にスポーツ・文化活動に親しむことで、豊かで活力ある地域をつくります。

- ◇市民の健康保持増進に関する事業
- ◇スポーツなどを通じた青少年の心身の育成に関する事業
- ◇各種スポーツ大会・イベント・教室などの開催
- ◇指導者・支援者の育成と確保および資質向上に関する事業
- ◇会員相互の親睦と交流を図る事業 など

問 山北総合体育館 ☎77-2828

スタッフ紹介



大滝仁志さん

菅原加奈さん

斎藤太さん

〈スタッフからのコメント〉

もっとスポーツを楽しみたい、健康寿命を延ばしたい、多くの人と交流したい、といった皆さんのご要望に私たちがお応えしていきます

市ホームページをリニューアルしました

●問い合わせ
政策推進課企画政策室
☎53-2111(内線533)

市では、ホームページの全面リニューアルを実施し、3月24日(月)に公開しました。分かりやすいメニューを探しやすい位置に配置し、誰もが知りたい情報を簡単に手に入れられるホームページを目指しました。

これまで以上に積極的に情報を発信していきますので、ぜひご活用ください。

デザインを見やすく一新

ページ幅が狭く、縦長で文字情報が多かったこれまでのデザインを一新しました。ページ幅を広げ、見出しや文字サイズを統一するなど見やすくなるようにするとともに、トップページ上部には、観光情報やイベントなどをアピールできるPRエリアを設置しています。

知りたい情報を探しやすい

トップページのメインメニューには、「市民向け情報」「観光客向け情報」「事業者などに向けた情報」「市がアピールしたい情報」を項目ごとにまとめたり、生活に係る情報をアイコン化したりするなど、知りたい情報を探しやすいよう配慮しました。

ホームページのバリアフリー化を推進

文字の拡大・縮小機能のほか、ウェブサイトのJIS規格にあった背景色と文字色の組み合わせができる機能を追加するなど、障がいを持つ人のアクセス性に配慮しました。

＜リニューアル後のトップページ＞



◆防犯防災メール登録者へ◆

ホームページリニューアルに伴い、メール配信システムが変更されるため配信メールアドレスが変わります。(迷惑メール対策を行っている人は、ドメインまたはメールアドレスの追加をお願いします)

【ドメイン指定の場合】city.murakami.lg.jp

【アドレス指定の場合】mail-magazine@city.murakami.lg.jp

5月から子育てメールマガジンを始めます

市から子育てに関する情報を、定期的にメールでお伝えします。希望する人は、下記URLまたはQRコードにアクセスして登録してください。



URL : www.city.murakami.lg.jp/maimaga/

ホームページの有料広告

(バナー広告)を募集します

市ホームページにバナー広告を掲載しませんか。

規格 サイズ：縦60ピクセル、横180ピクセル

データ形式：GIF、JPEG、PNG

データ容量：20KB以下

画像が変化しないこと

掲載場所 トップページ下段(月平均5万アクセス)

掲載料 市内事業者 5,000円/月・枠

市外事業者 10,000円/月・枠

掲載枠 10枠(掲載期間1月を単位とし、継続的に複数月の掲載可。年度内12月を限度)

※詳しくはお問い合わせください

広がっています

公共下水道の供用開始区域

●問い合わせ 下水道課管理業務室 ☎66-6192

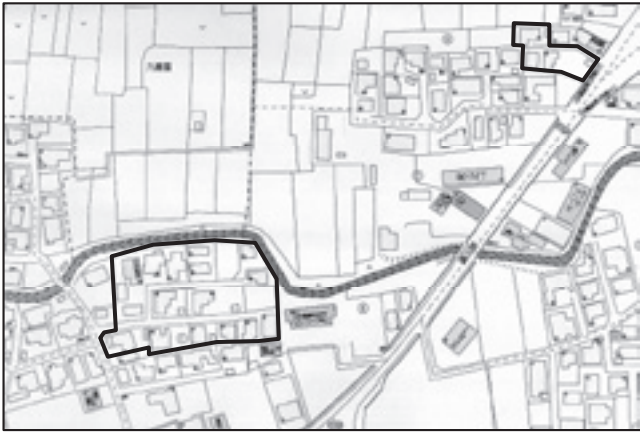
市の公共下水道事業の供用開始区域が、平成26年3月31日(月)から次のとおり新たに加わりました。

完成した下水道の効果を十分に上げるためには、お住まいのトイレや台所などから出る汚水、雑排水を下水道管に流す工事(排水設備工事)を早めに行っていただくことが必要ですので、皆様のご協力をお願いします。

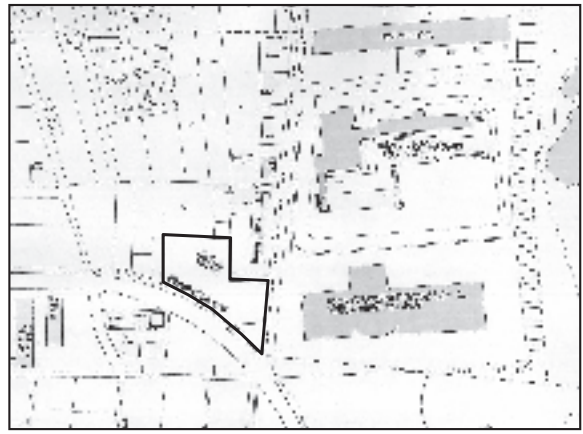
村上地区



久保多町・片町・杉原・堀片・新町・二之町・三之町・羽黒口・羽黒町の各一部



緑町一丁目・緑町二丁目の各一部

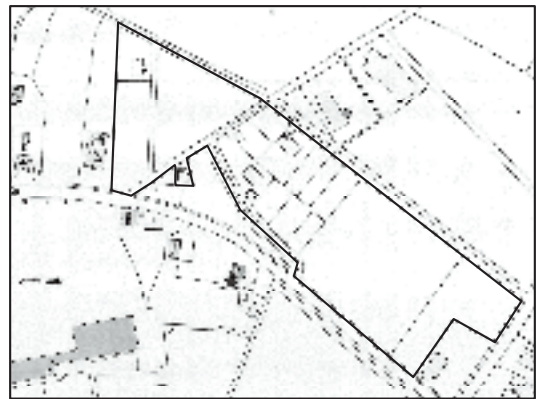


岩船の一部

荒川地区



荒川松山の一部



金屋・大津の各一部



切田の一部



中野の一部



平成26年3月31日から供用開始となった区域

平成26年度 狂犬病集合予防注射を実施します

4月は、下記日程により村上（大栗田を除く）・荒川地区で実施しますので、忘れずに受けてください。
村上（大栗田）・神林・朝日・山北地区は5月に実施します。詳しい日程は、市報むらかみ5月1日号でご案内します。

なお、市内にお住まいの飼い主の人は、どの会場でも受けることができます。

村上地区

とき	注射会場	時間
4月15日(火)	山辺里除雪車庫前	午前9時～9時35分
	村上農村環境改善センター前	午前9時45分～10時20分
	鋳物師集落開発センター前	午前10時30分～10時40分
	門前公民館前	午前10時50分～11時
	馬下集落ふれあいセンター前	午後1時～1時10分
	早川集落ふれあいセンター前	午後1時20分～1時30分
	吉浦集落開発センター前	午後1時40分～1時50分
	柏尾集落開発センター前	午後2時～2時10分
	JR間島駅前	午後2時20分～2時30分
	旧大月いちご集荷場前	午後2時40分～2時50分
4月17日(木)	岩船コミュニティセンター(岩船連絡所)前	午前9時～9時45分
	岩船下大町公民館前	午前9時55分～10時30分
	温泉観光案内物産センター前	午前10時50分～11時20分
	勤労青少年ホーム前	午後1時～1時50分
4月19日(土)	市役所(本庁)車庫前	午前10時～午後3時

荒川地区

とき	注射会場	時間
4月22日(火)	荒川支所前	午前9時～10時10分
	総合体育館前	午前10時25分～10時50分
	佐々木集落開発センター前	午前11時～11時20分
	荒島集落開発センター前	午前11時30分～正午
	下鍛冶屋公会堂前	午後1時10分～1時40分
	JAにいがた岩船保内倉庫前	午後1時50分～2時20分
4月23日(水)	長政公会堂前	午前9時～9時15分
	名割集落開発センター前	午前9時25分～9時35分
	荒屋集落開発センター前	午前9時45分～10時
	海老江集落開発センター前	午前10時10分～10時25分
	JAにいがた岩船金屋倉庫前(金屋区事務所裏)	午前10時35分～11時
	十文字集会所前	午前11時15分～午後0時10分
	荒川支所前	午後1時20分～午後2時

【予定】

神林地区	5月8日(木)・9日(金)
山北地区	5月14日(水)・15日(木)・16日(金)
朝日地区	5月26日(月)・27日(火)・28日(水)
村上地区(大栗田)	5月19日(月)

※詳細は5月1日号でお知らせします

■集合注射の手数料(犬1頭につき)

・登録済み 3,100円

(注射済票交付手数料+注射料)

・新規登録 6,100円

(登録料+注射済票交付手数料+注射料)

※犬の飼い主の変更、登録事項の変更、犬が死亡・行方不明の場合は、環境課または各支所地域振興課市民生活室へ届け出が必要です

●問い合わせ

・環境課 生活環境室

☎53-2111(内線272)

・荒川支所 地域振興課

☎62-3103(直通)



特定健診・がん検診のお知らせ

平成26年度の健(検)診を、次のとおり実施します。申し込んでいただいた皆さんには、郵送でご案内しますので、忘れずに受診されるようお願いいたします。

なお、案内には全地区の日程や会場などが記載されていますので、都合の良い日に受診してください。


まだ申し込みをしていない人で、市の健(検)診を希望する人は、市役所本庁または各支所の担当までお問い合わせください。

年に1回の健(検)診をぜひ受診してください。(子宮頸がん・乳がん検診は2年に1回)

平成25年度の受診率

特定健康診査	35.6%
胸部レントゲン	64.0%
胃がん検診	24.6%
大腸がん検診	24.2%
子宮頸がん検診	8.9%
乳がん検診	14.3%

※特定健康診査のみ平成24年度の数値です

	健(検)診で分かる病気	時期	料金	備考
特定健康診査 基本健康診査 後期高齢者健康診査	肥満 高血圧 脂質代謝異常 糖尿病 肝臓病 腎臓病 貧血 	5月下旬～ 7月上旬	30～39歳：1,500円 40～69歳：1,500円 (市国保加入者) 70～74歳：500円 (市国保加入者) 75歳以上：無料	左記の検査をすることで、身体全体の状態を点検でき、生活習慣病の危険度を知ることができます 年に1回の生活習慣の見直しを行うことができます ※各種国保組合加入者、社会保険被扶養者で、40～74歳の人は、「特定健診受診券」があれば受診できます
胸部レントゲン	肺がんや肺結核など	5月中旬～ 7月下旬	無料	
胃がん検診	胃や食道、十二指腸のがんや潰瘍など	4月上旬～ 9月中旬	40～69歳：1,200円 70歳以上：無料	
大腸がん検診	大腸がんやポリープなど	6月上旬～ 10月下旬	40～69歳：250円 70歳以上：無料 ※別途容器代250円	
子宮頸がん検診	車 子宮頸がん HPV(下記参照)などの感染の有無	4月上旬～ 8月上旬	20～69歳：900円 70歳以上：無料	乳がん検診(車)と同日に実施することができます
	施設 ※がんになる前の前がん細胞を見つけることもできます	7月中旬～ 1月末日	20～69歳：2,000円 70歳以上：無料	病院で検査することができます
乳がん検診	車 乳がん	4月上旬～ 8月上旬	40～49歳：1,800円 50～69歳：1,000円	子宮頸がん検診(車)と同日に実施することができます
	施設 乳腺症など	6月中旬～ 1月末日	70歳以上：無料	病院で検査することができます
セット健診	特定健康診査・胃がん検診・大腸がん検診・胸部レントゲンと同様	5月下旬～ 6月中旬	40～64歳：2,950円 (市国保加入者) ※別途容器代250円	特定健康診査・胃がん検診・大腸がん検診・胸部レントゲンの全てを同日に受診することができる人のみ対象です

※がん検診は、対象年齢に該当すれば加入している医療保険に関わらず受診できます。詳しくはお問い合わせください

■HPVとは

ヒトパピローマウイルスのことで、皮フや粘膜に感染するウイルスです。その種類は100種類以上あり、その内の約15種類が子宮頸がんの原因になるため、発がん性HPVといわれています。

●問い合わせ 保健医療課健康支援室 ☎53-2111(内線264～266)
または各支所地域振興課



仮徴収のお知らせ

●問い合わせ 税務課保険税係
☎53-2111
(内線223・224)

保険料には、年金から天引きで納める「特別徴収」と納付書や口座振替で納める「普通徴収」があります。

次の①か②に該当する人は、4月の年金から後期高齢者医療制度の保険料の納付(特別徴収)が始まります。

なお、保険料は平成25年度の保険料から仮に算定したもので4・6・8月の年金から天引きされます。(平成26年度の確定保険料額は、7月にお知らせします)



■対象者

- ・年金額が年間18万円以上の人
- ・介護保険料を年金から納めている人
- ・後期高齢者医療制度に加入し、1回の天引きする介護保険料額と後期高齢者医療保険料額の合計が年金支給額の1/2を超えない人

①平成25年4月2日から10月1日までの間に加入した人

平成25年度の年間保険料額を1年間の年金支給回数(6回)で割った額が年金から天引きされます。

4月上旬に個別にお知らせします。

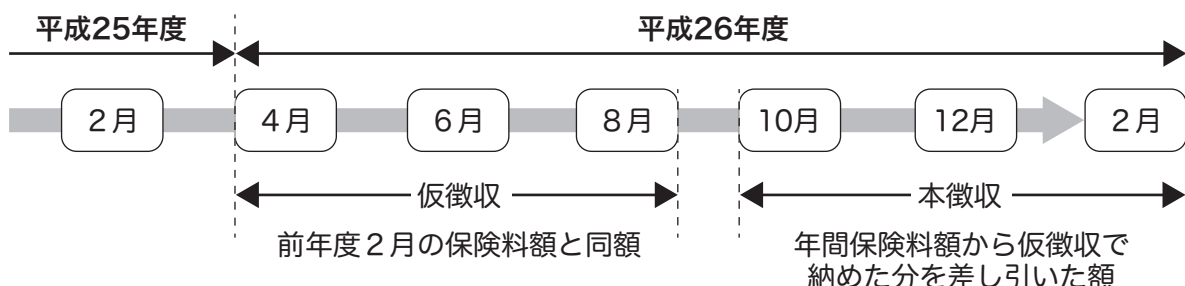


②平成26年2月の年金から保険料を納めた人

2月の年金から天引きされた保険料と同額が4・6・8月の年金から天引きされます。
なお、個別にはお知らせしませんので、保険料額は、昨年7月に送付した「後期高齢者医療保険料納入通知書」などでご確認ください。

※平成25年10月2日から平成26年2月1日までの間に加入した人について
平成25年10月2日から12月1日の間に加入した人は6月から、12月2日から平成26年2月1日の間に加入した人は8月から保険料の納付が始まります。

納付のイメージ



納付書または口座振替の人

納付は7月からとなります。ただし、上記の対象者に該当する人は、10月以降に特別徴収に変更となります。



後期高齢者医療制度 平成26・27年度 保険料のお知らせ

●問い合わせ 保健医療課国保室
☎53-2111 (内線252)

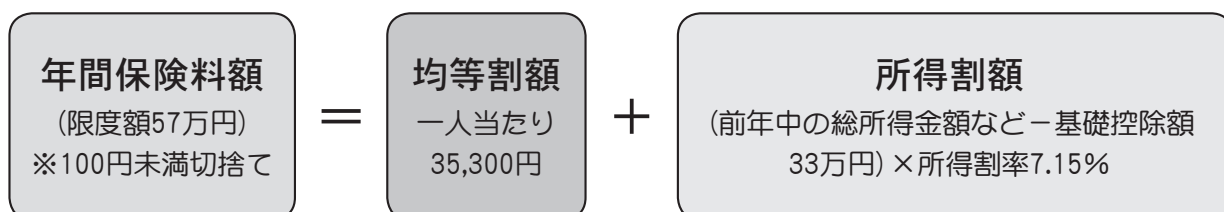
1 平成26・27年度の保険料率を据え置きます

後期高齢者医療制度の保険料率は、2年ごとに見直しを行います。平成26・27年度の保険料率について、新潟県後期高齢者医療広域連合では、加入者の負担をできる限り抑えるため、新潟県後期高齢者医療広域連合と新潟県に積み立てられた基金を活用することにより、保険料率を据え置きました。

所得割率	7.15%
均等割額(年間)	35,300円

※1人当たりの賦課限度額は、中低所得者の保険料負担の軽減を目的として、平成26年度以降55万円から57万円に引き上げとなります

■1人あたりの保険料の計算方法



2 保険料の軽減

○均等割額の軽減

世帯の加入者全員と世帯主(加入者でない方も含む)の所得状況に応じて「均等割額」が軽減されます。また、軽減割合が5割および2割の世帯の対象が拡充されました。

- 【拡充内容】
- ・5割軽減の世帯…24万5千円を乗ずる加入者の範囲に世帯主の加入者を含めることになりました。
 - ・2割軽減の世帯…加入者数に乗ずる金額が35万円から45万円に引き上げられました。

世帯の加入者と世帯主の所得状況	軽減後の均等割額	軽減割合
所得の合計額が33万円以下で、かつ加入者全員が年金収入80万円以下の世帯(他に所得なし)	3,530円	9割
所得の合計額が33万円以下の世帯	5,295円	8.5割
所得の合計額が33万円 + (加入者数 × 24万5千円) 以下の世帯	17,650円	5割
所得の合計額が33万円 + (加入者数 × 45万円) 以下の世帯	28,240円	2割

○所得割額の軽減

加入者個人の所得状況に応じて「所得割額」が軽減されます。

加入者個人の所得状況	軽減割合
保険料算定のもととなる所得金額が58万円以下の人 (総所得金額等 - 基礎控除額33万円 = 58万円以下) ※年金収入のみの場合は、年額211万円以下	5割

○会社の健康保険など、制度加入前日まで被用者保険の被扶養者だった人への軽減

制度加入前日において、保険料負担のなかった被用者保険の被扶養者であった人は、均等割額が9割軽減され、所得割額はかかりません。被扶養者であった人の年間保険料額は、3,500円になります。

70歳以上75歳未満の人の自己負担割合が変わります

～村上市国民健康保険から制度改正のお知らせ～

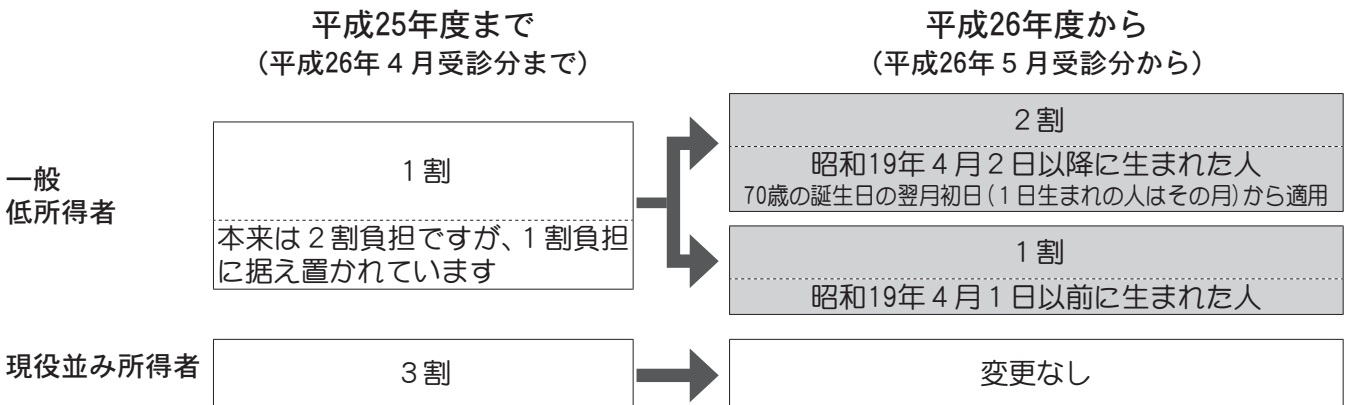
●問い合わせ 保健医療課国保室
☎53-2111 (内線252)

平成26年5月受診分から、医療機関窓口での自己負担割合が次のように変わります。

○昭和19年4月2日以降生まれの人

70歳の誕生日の翌月(1日生まれの人はその月)から2割となります。ただし、昭和19年4月1日以前生まれの人は、これまで通り、1割のままです(据え置き)。

また、現役並み所得者(※)は3割のまま変更ありません。また、一定の障害があると認定され後期高齢者医療制度に加入した人は除きます。



※現役並み所得者とは

同一世帯に課税所得が145万円以上の70歳以上の国保被保険者がいる人をいいます。

ただし、70歳以上の国保被保険者および国保から後期高齢者医療制度被保険者になった人の収入合計が、1人の場合は383万円未満、2人以上の場合は520万円未満であると申請した場合は1割負担になります。

新潟県からの助成金を活用して5つの事業を実施しました

新潟県企業局では、水力発電施設の円滑な管理や運営を維持する目的から、施設の所在する市町村の振興に役立つ事業に対して助成(県営発電所所在市町村地域振興助成金)を行っています。

この助成金を活用し、平成25年度は次の5つの事業を実施しました。

- ・ 鮭増殖の稚魚導入事業(鮭稚魚の放流)
- ・ さけの森林づくり事業(三面川流域の森林の整備・保全)
- ・ 三面の森保全啓発事業(緑の少年団の活動費)
- ・ 奥三面ダム周辺整備事業(ダム周辺の市道の安全施設の整備や草刈り)
- ・ 奥三面遺跡群資料の公開・活用事業(郷土の歴史学習・体験学習)



鮭増殖の稚魚導入事業



三面の森保全啓発事業



さけの森林づくり事業

●問い合わせ 政策推進課企画政策室 ☎53-2111 (内線533)

中学生を受け入れてくれる企業や事業所を募集します

「地域の子どもを地域で育てる」ために、家庭・地域・学校の三者の連携をもとに、キャリア・スタート・ウィークを実施します。

「将来の夢」に挑戦する中学生への支援として、子どもたちの受け入れにご協力をお願いします。

詳しくは、市ホームページの「くらしの情報」の「教育」から「支援・制度・相談」のページをご覧ください。

キャリア・スタート・ウィークとは
 中学生の「社会に対応する能力、主体的に自分の進路を選択・決定できる能力、社会人・職業人として自立できる能力」を育てるため、実際に社会に出て職場体験する学習の期間です。

職場体験予定表

学校名	実施予定期間	日数	学年	人数
山北中学校	5月12日(月)～15日(木)	4	2年生	43
神納中学校	5月12日(月)～14日(水)	3		55
岩船中学校	7月9日(水)～11日(金)			40
平林中学校	7月15日(火)～17日(木)			35
村上東中学校	9月24日(水)～26日(金)			95
村上第一中学校	9月30日(火)～10月2日(木)			110
荒川中学校	10月1日(水)～3日(金)			97
朝日中学校	10月1日(水)～3日(金)			84



●問い合わせ 学校教育課教育総務室 ☎72-6882

「春の全国交通安全運動」が実施されます

期 間 4月6日(日)～15日(火)

スローガン 「春風に のせよう マナーと 思いやり」

運動の重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 信号が青でも左右の安全を確かめましょう
- ドライバーは、歩行者や自転車に対して安全運転を心がけましょう

自転車の安全利用の推進

反射材用品などを着用し、夕暮れ時や夜間には必ずライトを点灯しましょう。自転車安全利用五則を守り、交通ルールとマナーを実践しましょう。

【自転車安全利用五則】

- ① 自転車は、車道が原則、歩道が例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行
- ④ 安全ルールを守る(飲酒運転、二人乗り、並進の禁止など)
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

運転者は、シートベルトは「命綱」であるという認識を持ち、自らの命を

飲酒運転の根絶

「飲酒運転は重大な犯罪である」と認識し、飲酒運転の危険性・悪質性・責任の重大性を常に考え、飲酒運転を根絶しましょう。

横断歩行者の保護

遠回りでも横断歩道を渡りましょう(横断禁止箇所を横断してはいけません)



●問い合わせ

市民課生活人權室
 ☎53・2111 (内線286)
 または各支所地域振興課

4月から

新しい顔ぶれに

村上市消防団幹部異動

●問い合わせ
消防本部 ☎53-0119

4月1日付けで、中山卯一郎氏(前朝日方面隊長 大須戸)が新団長に就任しました。

また、各方面隊の幹部も一部、新しい顔ぶれとなりましたので紹介します。



村上市消防団
団長 中山 卯一郎
(大須戸)

市民の皆さんには、日頃より消防団活動に対し、ご理解とご協力をいただき心から感謝を申し上げます。

地震や豪雨など、近年いたるところで自然災害が発生しています。消防団は地域防災のリーダーとして、ますます活躍が期待されています。「自分たちの地域は自分たちで守る」という郷土愛精神のもと、団員の皆さんが安全にやりがいを持って活動できるよう、これからも装備、待遇面の向上を図り、市民の皆さんに安全と安心感を与えられる村上市消防団を目指します。

村上市消防団幹部団員名簿

(敬称略)

村上方面隊

方面隊長 田嶋三芳

(山居町二丁目)

副方面隊長

横山千章 (柏尾)

〃

大竹憲一 (新町)

第一分団長

渡邊昌巳 (小国町)

副分団長

富櫻雅人 (塩町)

第二分団長

西盛克彦 (岩船上浜町)

副分団長

平地洋介 (八日市)

第三分団長

姫路岩雄 (瀬波浜町)

副分団長

渡邊和幸 (瀬波上町)

第四分団長

近藤正弘 (四日市)

副分団長

近藤好文 (四日市)

第五分団長

佐藤和彦 (野瀬)

副分団長

本間弘一 (間島)

〃

若林克美 (切田)

方面隊長

小林和昭 (大津)

副方面隊長

山田源 (坂町)

〃

小野勝則 (貝附)

神林方面隊

方面隊長

斎藤三七夫 (山屋)

副方面隊長

野澤忠 (平林)

〃

佐藤政広 (桃川)

第一分団長

増田彰 (牧目)

副分団長

竹内信一 (新飯田)

第二分団長

松本和幸 (小岩内)

副分団長

遠山司 (宿田)

第三分団長

加賀健一 (有明)

副分団長

佐藤弘喜 (桃川)

第四分団長

中山忠勝 (里本庄)

副分団長

齋藤芳和 (山屋)

〃

船山浩之 (小川)

方面隊長

齋藤幸雄 (猿沢)

副方面隊長

小田秀幸 (塩野町)

第一分団長

本間伸一郎 (熊登)

副分団長

高橋清 (片町)

第二分団長

板垣崇 (上中島)

副分団長

貝沼仁志 (堀野)

第三分団長

遠山俊之 (高根)

第二分団長

伊藤隆行 (電)

副分団長

板垣忠道 (中継)

第三分団長

板垣正徳 (大毎)

副分団長

加藤勝美 (大毎)

第四分団長

本間一雄 (鶏泊)

副分団長

板垣秀人 (碓石)

第五分団長

大鷹明 (脇川)

副分団長

渡邊隆史 (桑川)

※副分団長以上のみ掲載。

各方面隊長は副団長も兼務

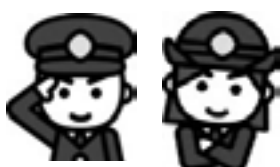
太字は昇任・新任幹部

春の新潟県火災予防運動

4月1日(火)～7日(月)

「消すまでは 心の警報 ONのまま」

全国統一防火標語



なるほど健康



村上市民の皆さまへ、しよっぱい味付けになっていきますよ。

県立坂町病院 栄養課長

横山 麻子

このフレーズを、見かけた人はいますか？「にいがた減塩ルネサンス運動」のポスターに載っています。この運動は、胃がん・高血圧対策として、①食塩摂取量2gの減少 ②野菜2皿の増加 ③果物は1皿の増加 を目標とし、新潟県が平成21年度から10年かけて取り組んでいる運動です。減塩が健康につながることを「ルネサンス＝再発見」してほしいという願いを込めて名付けられました。

「食塩（ナトリウム）は血圧を上げる↓カリウムはナトリウムの排泄をつながす↓野菜や果物にカリウムが多い↓だからきちんと食べよう」これがルネサンス運動です。（病気によりカリウム制限のある人は、主治医に相談しましょう）みなさんはどうですか。

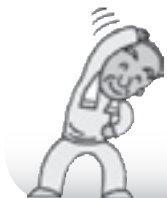
新潟県の昭和52年当時の一人1日あたりの食塩摂取量は18gでした。平成23年は10・4gと減っていますが全国平均10・1gまで減っています。



近年健康志向が流行の中、マスコミの影響もあってか家庭の食事が薄味になっていきます。私が栄養士として働き始めた20年前は病院の食事は薄いという人がほとんどでした。ところが今はちよつと良いという人が半数いらっしやいます。これも県が減塩運動を続けてきた結果と言えますが、せっかく薄味になっても、いやいや薄味になっただけからか「漬物がないとご飯が食べられない」「味噌汁は毎食ないと食べた気がしない」など、塩分の濃い物をたくさん摂取する傾向にあります。また地域がら、塩鮭の摂取も多くなっています。これでは減塩とは言えません。長期的なこの運動の目標が達成されると、県民の最高血圧の平均は2mmHg低下し、その結果として脳卒中や虚血性心疾患の死亡者数や罹患者数がかかり減ると試算されています。味噌汁や漬物は1日1回にする、毎食野菜料理を1皿以上食べる、果物は毎日1個食べるなど、できる事からはじめてみませんか。「にいがた減塩ルネサンス運動」に皆さんもぜひ取り組んで、健康に過ごしましょう。

包括支援センターだより

春から始まる介護予防教室に出かけてみましょう



陽射しがあたたかくなり、からだを動かしたくなる季節です。

「足腰が痛む」「物忘れが気になる」「外出の機会が少ない」といった人は、介護予防教室に参加してみませんか。

介護予防教室で自分にあった筋力アップや脳を活性化する方法を一緒に見つけましょう。

介護予防事業メニュー（65歳以上の高齢者）

■筋力低下予防のために体操を学びたい

各総合型地域スポーツクラブに委託して、公民館や体育館で実施しています。

水中運動教室、介護（転倒）予防教室 など



●問い合わせ 介護高齢課 地域包括支援センター

介護者のつどい

とき 4月22日(火)
午後1時30分～3時30分
ところ 市役所本庁3階 第1会議室
対象者 市内在住の介護者
申し込み 4月21日までに連絡ください。

■物忘れが気になる、外出の機会が少ない

脳の活性化レクリエーションを中心とした教室です
元気クラブ・脳の運動教室 など

<基本チェックリスト該当者へ>

運動・栄養・口腔の機能を改善するプログラムで行う教室です。該当した人には直接ご案内をさせていただきます。

※昨年12月に実施した「高齢者生活実態調査」で、日常生活動作に関連した項目（基本チェックリスト）に該当した人が対象となります。

☎53-2111(内線365)



2月21日(金) 塩野町小学校
幻想的な雪像まつり

恒例の雪像まつりが開催され、児童たちはこの日のために、10班(各学年1、2人で構成)に分かれ、約1週間かけて、校庭にゆるキャラなどの雪像をつくりました。夕方には、雪像や雪灯籠に明かりが灯され、集まった約150人が幻想的な雰囲気を楽しみました。



2月28日(金) 村上地域振興局
身近な森林について学んでほしい

村上地域振興局が作製した冊子「森林とわたしたちの暮らし」が村上市および岩船郡内の小学校に贈呈されました。これは「地域の自然や森林について、子どもたちにもっと学んでほしい」と村上管内の森林・林業関係団体や教職員などがまとめたもので、小学校4～6年生の総合学習などで役立てられます。

新たな観光情報の発信基地がオープン

3月1日(土) JR村上駅前



JR村上駅前の旧交番跡地に観光案内所「むらかみ旅なび館」が完成しました。古材や越後杉をふんだんに利用した町屋づくりのこの施設は、新たな観光拠点として、さまざまな情報を発信しながら、村上市をPRしていきます。



このコーナーは、市内の協働の取り組みや話題・活動などを紹介します。

「金屋獅子踊り」を永遠に

2月23日(日) 金屋集落開発センター



約300年の伝統を持つ金屋獅子踊りをさらに盛り上げていこうと、保存会の有志約20人が「金屋獅子を語るワークショップ」を開催しました。

参加者からは「獅子踊りに関わるメンバーと観客のどちらもが楽しむことのできる祭りにする事で、未来へ引き継いでいくことができるのでは」などといった将来に向けた意見が活発に交わされました。金屋獅子踊りは、毎年7月14・15日の金屋祭りで見ることができます。



2月26日(水) 荒川地区公民館
健康ナイトスクール「なんじだね」開催

地域住民の健康増進や介護予防を目的に、県立坂町病院の医師による講演会が行われました。在宅診療や外科手術の様子など、坂町病院の今が豊富な写真と共に紹介され、冗談も交えた軽快な話に、参加者は熱心に耳を傾けていました。同病院では、今後このような活動を定期的に行い、地域に密着した病院を目指していきたい」と話していました。

交流がつなぐ笑顔と心

3月8日(土)・9日(日) 大毎地内



さんぼくごっつお物語協議会主催で開催された「雪山メープルシロップ物語」。メインはメープルシロップの作業を体験することですが、笹だんごづくりや餅つきなど地域の人との交流も大切にしています。参加者の一人は「地域のおもてなしの心が伝わり、大毎が好きになりました。」と笑顔で話してくれました。



3月15日(土) まゆクラフトで受賞
平林小学校

平林小学校では、まゆクラフト作品やシルクフラワーの花飾りづくりを取り組んでいきます。この度、5、6年生が作ったかわいらしい動物たちの作品(題「ゆめ公園」)が、日本絹の里(群馬県)の日本絹の里賞を受賞しました。6年生の遠山彩花さんは、「先生に教えてもらって、休み時間に作りました。みんな受賞を喜んでいきます。」と話してくれました。

新たなお宝を発見

3月16日(日) さんぼく会館



山北地区まちづくり協議会主催の「地域づくり楽習会」で、学童保育所の子どもたちによる「山北の昔語り紙芝居」が行われました。おじいちゃんやおばあちゃんに習った昔の言葉でゆっくりと感情を込めて語る子どもたちの姿に、来場者の顔には自然と微笑みが。この「昔語り」は、新たな山北の「宝」となるでしょう。



3月2日(日) 災害から地域を守る
平林地域まちづくり協議会

平林地域の自主防災組織の役員を集め、「自主防災組織リーダー研修会」を開催しました。研修会では、先進的な取り組みを行っている地域の事例紹介や集落単位でワークショップを行い、災害時の対応について話し合いました。参加した人は、「これからの自主防災組織の活動に役立たい。」と話していました。

杉浦太陽さんがやってきた

3月15日(土) 総合文化会館



「やっぱり雪国ですね」自身4回目となる村上市に懐かしさ感じさせる表情を浮かべながら、ここにことタクシーを降りてきた杉浦太陽さん。

「村上にはおいしいものがいっぱいある」「子育てはやってあたりまえ」「なぜ『イクメン』と呼ばれるのかわからない」また、家事については「自分ができることを見つけて積極的に動く」「分担して早く終わらせて自分の時間や子どもと過ごす時間にする」など、料理や家庭生活の持論を展開し、会場を沸かせました。



今回は、
村上地区です

このコーナーでは、村上の未来を担う子どもたち、「わが家の宝」を紹介します。

3姉妹の仲で一番の早産で生まれました。

生まれたときは、小さくて心配でしたが、もうすぐ1歳になります。

最近、つたい歩き、つかまり立ちからのひとり立ち、ハイハイのスピードも速くなりました。目が合うと、下の2本の歯を見せて自慢げに笑います。姉たちと遊ぶのが大好き。これからもいっぱい笑おうね。



天井

英二さん
美香さん
鼓ちゃん(12歳)
すみれちゃん(9歳)
千花ちゃん(11か月)

図書館ひろば

村上市立中央図書館 ☎53-7511

【中央図書館新着図書】

- ◆ 祈りの証明-3.11の奇跡- (森村誠一)
- ◆ 作家の履歴書
-21人の人気作家が語るプロになるための方法-
- ◆ スリーパー (楳岡平)
- ◆ 獄の棘 (大門剛明)
- ◆ 唾う名医 (久坂部羊)
- ◆ 日本橋本石町やさぐれ長屋 (宇江佐真理)
- ◆ あなたへの歌 (楊逸)
- ◆ 銀座千と一の物語 (藤田宜永)
- ◆ 頼みある仲の酒宴かな [縮尻鏡三郎8] (佐藤雅美)

◆中央図書館4月の休館日◆

月曜日 7日、14日、21日、28日
第2金曜日(館内整理日) 11日
※中央図書館の開館時間
火曜～金曜 午前9時から午後7時まで
土・日・祝日 午前9時から午後5時まで

- ◆ たかこさんのお弁当おかず便利帖 (稲田多佳子)
- ◆ 金の刺しゅう銀の刺しゅう (二村恵美)
- ◆ 子供とペットとスッキリ暮らす掃除術 (東いづみ)
- ◆ かわいいフォトデコ切り紙 (大原まゆみ)
- きょうりゅうじゃないんだ (斉藤洋)
- おたまじゃくしのしょうがっこう (かこさとし)
- ひそひそ森の妖怪 (富安陽子)
- 13歳からの勝つ部活動 (塚本哲也)

◆…一般書 ○…児童書

子ども読書の日 としよフェス2014のお知らせ

子ども読書の日に合わせて、本に関するさまざまなイベントを行います。ぜひご来場ください。

▼とき 4月26日(土)・27日(日) 午前10時～午後4時

▼ところ 市教育情報センター

▼内容 26日(土)

- ・おはなしワールド(よみきかせ) ・たんぼひろば(よみきかせ、昔の遊び、工作)
- ・古雑誌リサイクル市(古雑誌の販売。袋を持参してください)
- ・映画上映(トムとジェリー)

27日(日)

- ・おはなしの食堂(わらべうた、紙芝居、手あそび など) ・優しい時間(朗読)
- ・絵本の茶の間(絵本の貸し出し展示など) ・映画上映(ムーミン谷の彗星)

※各イベントの詳細については、各図書館(室)にあるチラシ、またはホームページをご覧ください

○おたんじょう

氏名(ふりがな)	届出人	町内会名または住所	氏名(ふりがな)	届出人	町内会名または住所
村上地区			神林地区		
結愛(ゆら)	松井	翼 泉町	僚馬(りょうま)	鈴木	秀和 平林
篤修(あつしゅ)	今野	美咲 岩船縦新町	叶望(かなみ)	松村	昌義 山田
粹(すい)	船山	兼人 上町	いの	阿部	竜一 松沢
希乃(のの)	吉田	眞子 細工町	愛唯(あい)	加藤	博 下助
椋太(りょうた)	瀬賀	政紀 日下	煌晟(こうせい)	佐藤	視卓 平林
ななみ	山脇	崇 羽黒町	結莉乃(ゆりの)	小田	哲郎 飯岡
咲来(さら)	早川	裕司 瀬波上町			
唯斗(ゆいと)	加藤	隆範 緑町五丁目			
荒川地区			朝日地区		
美聡(みさと)	大橋	拓一 藤沢	海寿(みじゅ)	猪股	光弘 笹平
果緒(かお)	松田	陽 坂町			
陽奈(ひな)	梅津	優 羽ヶ榎			
陽咲(ひさき)	越善	秋也 貝附			
			山北地区		
			海一(かいち)	富樫	健一 寝屋
			彰悟(しょうご)	加藤	和春 大毎

●おくやみ

氏名	年齢	町内会名または住所	氏名	年齢	町内会名または住所	氏名	年齢	町内会名または住所
村上地区			荒川地区			朝日地区		
星伴	マサ子 84	早川	齋藤	保壽 78	下鍛治屋	本間	眸芳 69	石住
田	セツ子 79	岩船上浜町	加藤	藤ノ 96	山口	中山	政久 84	笹平
藤	英良 85	田端町	遠山	岩フ 74	山口	谷	新左 81	岩崩
齋	藤良 84	飯野一丁目	富山	樫サ 93	下鍛治屋	本	金治 88	原小須戸
伴	田昭 85	岩船三日市	山	口頼 80	坂町駅前	間	本幸 94	岩崩
富	樫文 81	山居町二丁目	遠	山喜 94	山口	本	榎弘 83	榎原
八	木豊 87	緑町四丁目	室	本千 78	荒屋	大	佐弘 55	黒田
遠	山ヤ 86	松山	高	橋ハ 91	名割	佐	藤勇 78	石住
飯	山千 75	三之町	遠	山好 73	金屋	中	山カ 98	大須戸
市	岡セ 97	加賀町	小	池ミ 83	切田	岡	田一 61	蒲萄
加	藤チ 93	上町				鈴	木コ 94	中原
小	林チ 76	飯野一丁目	神林地区			小	坂サ 87	中原
丸	山榮 81	八日市	吉田	康男 93	北新保	菅	原ヨ 89	岩沢
伊	藤金 89	杉原	横山	シ治 86	下助	竹	内シ 95	岩沢
高	成ギ 101	泉町	瀬賀	弟正 78	塩谷	板	垣正 94	薦川
成	小吉 89	仲間町	渡邊	昭一 82	有明	相	馬雄 87	高根
小	松美 79	庄内町	坂上	昭一 86	小口川			
小	寶保 90	山居町一丁目	田村	ハル 85	塩谷	山北地区		
寶	伊藤 77	岩船縦新町	富川	村克 49	松喜和	富	樫吉 88	府屋学校町
伊	竹七 96	天神岡	田	村ナ 91	福田	渡	邊武 87	脇川
竹	内ミ 96	岩船横新町	富	村善 87	上助	齋	藤イ 90	寝屋
樋	口恵 84	山居町一丁目				齋	藤ケ 93	越沢
渡	邊澄 82	緑町四丁目				本	間久 64	寒川
小	田チ 90	学校町				田	宮吉 78	芦谷
						齋	藤清 85	小俣
						小	本清 93	越沢
						本	大ネ 76	府屋浜町
						大	滝二 81	芦谷
								勝木

※2月11日から3月10日までの届け出です(敬称略)※保護者やご遺族などの了解を得て掲載しています

人口と世帯数(3月1日現在) ()内は前月比
 人口 31,326人(△48) 34,038人(△31) 計65,364人(△79) 22,976世帯(△7)



市民憲章に思いを込めて

●問い合わせ

政策推進課企画政策室

☎53-2111(内線531)

●問い合わせ 政策推進課企画政策室 ☎53-2111(内線531)

「市民憲章とは何ですか」

～みんなが唱和する市民憲章を目指して～

村上市市民憲章等審議会で、会長が市民憲章についての自由な意見や感想を委員に求めたところ、委員からは「あまりよく覚えていない」「知らない」という意見が多く出されました。

「市民憲章」というものが何であるかという基本的なことから意見を出し合っていきたいと思います」という呼びかけがあり、委員からは、「未来へのメッセージ」「村上らしいストーリー性があるもの」「鮭のイメージ」「人が主人公であるもの」などと、次々に文に込めたい思いが意見として出されました。

「私たちも市民の方と一緒に作り上げていく過程が何よりも大切です。」事務局側からも意見があり、審議会は一つひとつの言葉を討議していくという作業が続いていきました。

昨年12月に制定された村上市民憲章の解説や普及活動について、今号からシリーズでお伝えしていきます。



編集後記

▶村上小学校児童の発案による仮装行列が3月16日(日)に行われ、取材に行ってきました。雲行きがよくないと思っていましたが、開始直前になって強い雨が降り出しました。それでも仮装行列はスタート。参加者の皆さんは、思い思いの衣装に身を包み、笑顔を浮かべて行列に参加していました。仮装行列は、悪天候により予定を一部変更して行われましたが、天候に関係なく自分たちのパフォーマンスを繰り広げて楽しむ参加者の熱気とパワーに驚かされました。②

今月の表紙

3月1日(土)、高根集落で嫁入り道具を担ぎながら行列をつくり集落内を練り歩く、花嫁行列が約30年ぶりに行われました。

結婚式を挙げたのは高根に移り住んだ能登谷さん夫妻で、集落の有志たちがお2人への感謝と応援の気持ちを込めてお祝いをしたいと計画しました。沿道に集まった約500人が、新郎新婦の幸せを願う祝福の言葉を贈っていました。

市の木・花・鳥(平成23年1月20日制定)



むらかみ防災・防犯情報ねっと

メールでいつでもどこでも緊急情報をキャッチ!

<http://www.city.murakami.niigata.jp/i/ml/>

右のQRコードで読み取るだけで簡単アクセス



編集・発行

村上市政策推進課

〒958-8501 新潟県村上市三之町1番1号

☎0254(53)2111内線531 FAX 0254(53)3840

●本紙掲載記事の無断転載を禁じます



市報むらかみは、資源保護のため再生紙と環境にやさしい大豆インクを使用しています。

印刷 村上印刷株式会社

ホームページアドレス <http://www.city.murakami.lg.jp>

メールアドレス info@city.murakami.lg.jp